## 会 議 録

1 会 議	名	令和2年度第3回太宰府市都市計画審議会
2 開催日	時	令和3年3月22日(月)19:00~20:00
3 開催場	所	太宰府市役所 3階庁議室
4 出席者	名	髙尾委員(会長)、坂井委員(職務代理)、青山委員、近藤委員、笠利委員、 木村委員、関代理委員(鳥越委員代理)、小桺委員、宮原委員
5 議	題	【報告】 ・景観計画の変更について ・都市計画道路の検証について
6 内 容		
		】景観計画の変更について 市計画審議会で頂いた意見を検討し、景観計画の変更を行ったことについて り説明。
	意見無し	
会長	【報告】都市計画道路の検証について 本日の議案は報告案件が1件で「都市計画道路の検証」についてです。事務局は説明 をお願いします。	
事務局	※都市計画道路の検証について、位置図、総合的検証(塔原太宰府線、六反太宰府線、下大利駅東線)について説明(資料番号 No. 4~8)	
会長	今回は3路線とも存続という提案で、変更がありませんので審議ではなく報告ということになっています。ご意見がある委員はお願いします。	
委員	塔原太宰府線についてですが、昭和 47 年に決定して 50 年近く経っていますが、どれだけ整備が進んでいるのでしょうか。進捗を教えてください。	
事務局	始点も終点も筑紫野市の都市計画道路と接続しており、市単独では整備が難しい道路 です。現在筑紫野市でも未整備区間について目処が立っていないことから、お互いに	

連携を図りながら整備の検討を行っていきたいと考えています。進捗状況については、 筑紫野市側の塔原太宰府線は途中(天拝坂方面から降りてきて九州自動車道をくぐっ て突き当たったところ)までできているが、太宰府市内の部分はまだゼロです。

委員 今回の都市計画道路の見直しは、何十年もできていない道路を見直すという趣旨だが、 太宰府市の渋滞状況等を鑑み旗は降ろさないということですね。

事務局 道路管理者である県とお話していくことになりますが、整備効果として筑紫野市の都市計画道路と接続しているので、県としても筑紫野市と一体的にと考えられるのではないでしょうか。また、歩道が狭い個所はありますが、車が交通できる道路はありますので、県の中では優先順位が低くなってしまうと考えます。太宰府市のところだけを見れば実現性は高いと思いますが、筑紫野市側には移転が必要な建物もありますので。

会長 県には継続して要望してほしいと思います。

委員

委員

六反太宰府線については、歩道が狭いところ、店舗の駐車場と境目が分からなくなっているところがあり、安全安心のために市として積極的に取り組むべきだと考えます。 筑紫野市側の整備を待つのではなく、国道3号線の出口として積極的に働きかけてほしい。

事務局 市だけでなく、関係者の方々のお力添えもいただきながら働きかけていきたいと考え ておりますのでよろしくお願いします。

下大利駅東線についてですが、大野城市側としては駅周辺の道路が完成しているのでもう満足されているのではないでしょうか。高架事業が先でこの道路はその次だと聞いています。この道路が整備されることで、大野城市側からも高速道路にスムーズにアクセス出来るようになり、まちの魅力もアップする。大野城市を待つのではなく、高架事業の目途がつくこのタイミングを生かして、太宰府市からアクションを起こさないといけないのではないでしょうか。塔原太宰府線についても、道路整備が進まないのは筑紫野市ではなく太宰府市側の問題ではないでしょうか。JRのオーバーパスは費用が掛かりますが、市の骨格となる東西の道であり整備しないといけない。この道路が整備されることで長浜太宰府線の交通量も減る。せめて福岡日田線にタッチするところまでは太宰府市にボールがあると思う。「存続」という結論を出すだけでなく、その先の動きについて期待しています。

事務局 下大利駅東線については大野城市とも協議をおこなっており、実際大野城市の事業が

進んでいます。UR さんの下大利団地についても、再編計画を検討されており、北側が賃貸で南側が分譲住宅なのですが、都市計画道路にかかっているところは賃貸で、現在は新たな入居者を入れておられません。また、この辺りは浸水想定区域となっていますので県の御笠川の河川改修とも調整する必要があります。なお、護岸の整備・拡幅を以前から県に要望しているところです。護岸工事で橋のかけ直しになってはいけませんので、まずは河川改修ができてからと考えております。今後とも河川改修については県に要望していきたいと考えています。

委員

今でも水城から下大利駅に繋がる道路はあるが、幅員が狭く離合も出来ない。下大利駅東線は太宰府市から下大利駅へスムーズに行けるようになる道ですので、市としても整備の優先度が高い道路だと思うので、何とか整備をお願いしたい。

会長

大野城市の委員会にも参加しているが、その中で下大利駅周辺の整備と併せて、駅とバス路線を直結する方向で検討を行っている。公共交通との連結はこれからの時代、住民の生活において大変重要になってくる。そういった意味でも太宰府市から下大利駅へスムーズに行けるようになる下大利駅東線は重要な道路であり、必要性についても言うまでもなく高いと思う。塔原太宰府線についてはJRをオーバーパスするという話だが、そうなると位置図で示されている部分の用地買収だけで足りるのかなという疑問が出てくる。道路が上がってしまったら、建築基準法上、接道とみなされない場所が出てくると思いますが検証されてますでしょうか。大まかでもどのあたりから上がるとか。

事務局

10年前に検証を行ったのですが、都府楼東公園の手前辺りから幅を持たせて 22m幅員で上げるということで検証を行っております。幅員が広くなる分用地買収も必要になってくると考えられます。都市計画決定もオーバーパス部分は 22m、それ以外は 16mでうっています。

委員

私も3路線とも今旗は降ろせないと思います。塔原太宰府線と六反太宰府線については、この道路ができることによって西鉄二日市駅の様相が変わると思います。道路計画時と今では駅周辺についても太宰府市側の客館など位置付けも変わってきているのではないでしょうか。二日市駅との今後のかかわりで議論があるのでしょうか。

事務局

二日市駅との接続等については特に協議は行っておりません。

委員

六反太宰府線は電気屋の前は確かに歩道があったほうがいいと思います。

委員

塔原太宰府線について、筑紫野市については調整区域だと思うので事業費もそんなに掛からないと思うが、太宰府市側は費用が掛かると思う。既存物件の移転など事業が進められそうなきっかけがあったときに進められるように準備を進めておかないといけないと思います。

## 会長

3 路線とも存続するということについては異論なしということで。どれも必要性が高いので、近隣市や県と連携してもっと積極的に進めていってほしいという感じですね。 それでは事務局に進行をお返しします。

## 事務局

本日は貴重なご意見等を賜り、誠にありがとうございました。今回の検証結果については今後福岡県に報告いたします。次回の都市計画審議会の開催時期は未定ですので、 改めて日程調整させていただきます。

以上をもって、令和2年度第3回太宰府市都市計画審議会を終了します。 ありがとうございました。